

腹部大動脈瘤手術(カテーテル治療)を受ける透析患者さんへ



患者名

様 主治医

担当看護師

経過	入院日(手術前)	入院日(手術後)	手術後1日目	手術後2～8日目(退院予定)
日付	/		/	/ ~ /
患者の 達成目標	- 手術の準備ができる - 手術について理解できる - 体温、脈拍、血圧が安定している	- 体温、脈拍、血圧が安定している - 穿刺部の出血、痛み、腫れがない		退院後の生活について理解できる
治療 処置	- 術衣に着替え、弾性ストッキングを装着します - 救急処置室で、点滴を開始します	- 心電図モニターをつけます - 必要時に酸素を吸入します	- 朝9時から医師の診察があります - 透析があります (時間はお知らせします)	〈退院時指導〉 - シャワー浴は退院後、通常の入浴は1週間後から可能です - 日常生活の活動・運動制限はありません - 車の運転は退院後から可能です - 激しい運動(マラソン、登山等)、重労働は控えて下さい - 退院後、約1カ月目に再診があります
検査			採血、胸・腹部のレントゲン撮影があります	
薬剤	普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬、水薬、目薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります)		内服薬はすべて再開します 	
食事	- 既往に糖尿病がある方は、間食できません - 絶食です	しっかり目が覚めたら飲水できます	朝食から食事ができます (十分食事摂取できていれば点滴は終了です)	
安静・活動	ベッド上安静です		制限はありません	制限はありません
排泄	救急処置室もしくは手術中、必要時に尿管を入れることがあります		トイレまで歩行が可能であれば、尿管を抜きます	制限はありません
清潔	シャワー浴できません		シャワー浴できます	
患者 家族 への説明	- 手術の同意書にサインをいただきます - 不安なこと聞きたいことがあればお知らせ下さい - 退院まで転倒、転落に注意して下さい - 手術室へ行く時は、貴重品は家族へ預けて下さい	- 傷口の痛みが強い時は、痛み止めを使用しますのでお知らせ下さい - 穿刺部の出血、痛み、腫れがあればお知らせ下さい 		

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2026年2月 作成